常盤の翠

志・寛・錬

発 行
令和4年1月28日
鹿児島市立伊敷中学校

何時にも平常心で　自分らしく

校長　河瀬　雅之

これまでにない勢いで第６波が押し寄せている。新規感染者数は倍々に膨れ上がり、オミクロン株が広がり始めて３週間足らずで、り患者数は第５波のピークを超えてしまった。

この強い感染力から学校を守るためには、**今一度自身の生活様式を再確認するとともに、風邪のような症状が見られたときの適切な対応**が求められる。

さて、３年生にとっては受験を控え最も大切な時期となった。今後**どんな制限があったとしても動じることなく、自分の目標に向けて集中し**準備のできる生徒であってほしい。

今、入試で面接を受ける生徒に模擬面接の相手をしているが、面接で一番大切なのは、模範解答をいえるようになることではなく、自分の言葉で、自分らしさを表現できることである。そのためには何よりも経験が必要で、**経験に基づく自分の考えがしっかりと述べられるかどうか**が、ポイントとなる。

長年面接官をしていると、言葉の先にあるものが、真の経験に根ざしたものなのか、それとも言葉だけで取り繕ったものなのかはすぐにわかる。面接官はそんなところを評価し、自校がどのような人材なのか、自校で伸びる人材なのかを判断しているのだと思う。

その点、伊敷中学校の生徒は、他校の生徒よりも有利な経験がたくさんある。伊敷中学校の生徒は、登校から下校までの間に、他校よりも集団生活の訓練を受けていると思う。時にはそれが息苦しく感じることがあるかもしれないが、**その毎日の積み重ねこそが他校にはない経験**であると思う。

よく、高校の先生方からは、伊敷中学校の生徒は、「話しを聞く態度一つとっても素晴らしい」「後ろ姿だけでも他校との違いが分かる」と褒められることがある。そんな**他から見れば素晴らしいと思える日常が染みついてさえいれば、面接では肩の力を抜き、当たり前の日常とこれまでの頑張りをそのまま語れば良い。**

先日春の祭典で、本校代表の二年三組が見事金賞を受賞した。今年は急遽、無観客の中での開催となり直接聴くことができなかったのは残念だったが、結果は金賞の中でも特に秀でて素晴らしい演奏だったという。伊敷中学校の教室からは、代表になったクラス以外からも夕刻になると合唱の声が聞こえてくるが、**日頃当たり前のこととして自然に身に付いている経験の結果、余裕で金賞にたどり着いた**のだと思う。こんなこと一つからも、**伊敷中学校の生徒は、伝統に知らず知らずのうちに守られている**のだと強く感じる。

例年冬場のこの時期にはよくインフルエンザが猛威を振るっていた。しかしそんな最中であっても三年生への広がりは他学年に比べると格段に少なかった。**それは本人だけでなく家族も含めて絶対にかからないようにしようという意識がより高かったからだと思う。**ここで**今一度、意識を高め「慣れても馴れない」感染症対策を徹底**し、入試に向かう三年生が全力を出し切れること、志望する進路の切符をつかめることを後方から支えていきたい。

1月　各学年の様子

【1年】地域活性化プロジェクト

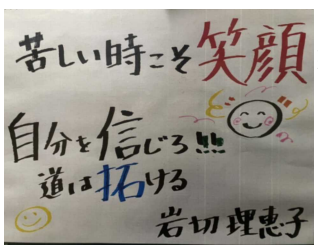
前号でお知らせした、「地域活性化プロジェクト（１年生総合的な学習の時間の取組）」。今月は、街に飛び出してインタビュー活動や実地調査をしてきました。地域の方からは「昔は栄門地域も栄えていました。ここ最近は賑わいが減ってきましたが、中学生がそのことに目を向けてくれて本当に嬉しいです。」とコメントをいただきました。また、５組は地域のために清掃活動をしてくれて、本当にありがとうございます。」とお礼の電話をいただきました。地域の為にしている探究活動ですが、地域の方からも支えられているのだと改めて感じました。地域のつながりについて、さらに探究活動は続きます。

【2年】職場体験学習に向けて

職場体験学習に向けて活動を続けている２年生。２学期後半から「働く意義とは何か。」について考えてきました。私たち大人は、収入を得ることだけが働く目的ではないはずです。現在生徒たちは、それらの意義について、専門班ごとにテーマを決めて探究活動を進めています。２月には、それぞれの事業所に対するインタビューの内容を考えていく予定です。この職場体験学習を通して、「働く」についてこれまで以上に考えを深めてほしいと思っています。なお、今後の新型コロナウィルス関連の情勢によっては、職場体験学習の計画を見直す場合もあります。保護者の皆様には決定次第ご連絡いたします。

【3年】受験シーズン到来

私立高校の入学試験がはじまりました。最近３年生の廊下を通ると、休み時間にもかかわらず参考書を広げて勉強をしている生徒をよく見かけるようになりました。夜遅くまで、もしくは朝早く起きて受験勉強をしている生徒もいると聞きます。今週の学年朝会には、これまでの３年生に関わってこられた先生方からのエールが届きました。昨年学年主任だった岩切先生からは、「苦しいときこそ笑顔。自分を信じろ！道は拓ける！」とのメッセージが送られてきました。３年部はもちろん、本校職員全員が受験生を応援しています。体調に気を付けて、受験勉強を頑張ってください。



伊敷中の日常「無言移動」

全校朝会等で生徒が移動するとき、本校では無言になることが基本となっています。これはコロナ禍以前から長年続けられている生徒会の取組です。無言移動をすることで、心を落ち着かせて集会にのぞむことができます。

もうだいぶ前のことですが、本校の見学に来られた先生から「ここまで徹底されている無言移動は見たことがありません。７５０名が移動しているのに、学校中が静かで驚きました。」と言われたことがあります。生徒の皆さんにとっては当たり前となっている無言移動、しかし、それは本校の先輩方が努力して作り上げた「伝統」なのかもしれません。

主な行事予定

８日（火）	学年末テスト１・２年（～10日）
１２日（土）	土曜授業→**中止** 立志式→**延期又は中止**
１４日（月）	３年保健教室
１６日（水）	２年職場体験学習（～18日）
１７日（木）	１年読み聞かせ
２１日（月）	１年保健教室
２２日（火）	全学年授業参観→**中止** 学年・学級 PTA →**中止**
２８日（月）	PTA 三役会

※　新型コロナウイルス感染症対策のため，行事等を変更する可能性があります。変更があった際は，その都度連絡をします。

今後のコロナ対策について

まん延防止等重点処置を受けて、本校では以下のような対策を講じます。

１　**登校について**
- ７：30以降の登校をお願いします。
- 学年ごとに登校する門を変えます。
  １年…西門　２年…正門　３年…東門
- 教室前で検温を実施します。

２　**授業について**
- 毎時間、手洗い等の時間を設定します。
- ２月１２日の土曜授業は中止します。

３　**部活動について**
- １月２７日～２月９日を部活動停止期間とします。（テスト前停止期間を含む）
  ※　なお、今後の情勢によっては停止期間が変更される場合もあります。その場合は、一斉メール等でご連絡いたします。

上記は対策の一部です。詳しくは１月26日(水)に配付した「まん延防止等重点処置期間中の対応について（連絡）」をご覧ください。